



2026 年 1 月 16 日

各 位

会社名 株式会社カラダノート
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 兼 コーポレート本部長 高埜 伸一郎
(TEL 03-4431-3770)

終活領域の支援拡張で顧客基盤・LTV の拡大を強化 ライフエンディング領域を展開する株式会社よりそうと業務提携

当社は、ライフエンディング・プラットフォーム事業を展開する株式会社よりそう（以下よりそう社）と業務提携し、終活領域における支援体制を拡充してまいります。

業務提携の目的

当社は「家族の健康を支え 笑顔をふやす」をビジョンに掲げ、妊娠・子育てから健康管理、シニア世代の生活領域まで、家族のライフイベントを起点に事業を展開し、家族の QOL（生活の質）向上に取り組んでおります。

近年、高齢化の進展により、健康管理、介護、住まい、葬儀・相続といったライフエンディング領域における意思決定の重要性が高まる一方、日常的に検討する機会が少ないことから、「必要性を感じながらも、何から準備すべきかわからない」といった課題が顕在化しています。

よりそう社は、ライフエンディング・プラットフォーム構想のもと、終活・葬儀・法事・相続などライフエンディング領域を一気通貫で支援するサービスを提供しています。中核サービスである「よりそうお葬式」は、全国 5,000 ヶ所以上の提携斎場ネットワークを有し、費用プランや葬儀場を比較・判断しやすい情報提供を行っています。

本提携により、妊娠から終活まで切れ目のない家族のライフイベントデータを保有する当社と、ライフエンディング領域における専門性を有するよりそう社は、当社ユーザーに対する終活領域の意思決定支援を強化してまいります。

今後の展望

当社は、2025 年 10 月 22 日に発表いたしました中期経営計画のもと、顧客あたりの LTV（ライフタイムバリュー）拡大を中長期戦略の柱と位置づけ、ライフイベントの拡張と、提案可能な支援領域の拡充を進めております。

<本件に関する問い合わせ先>
株式会社カラダノート
IR 担当
ir@karadanote.jp

本提携は、当社のファミリーデータプラットフォームにおける支援領域をライフエンディング分野まで拡張するものであり、中長期的な事業価値向上に寄与する取り組みと考えております。

なお、本件が当期業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

(添付)

終活の不安軽減に向け、カラダノートが支援領域を拡充

ライフエンディング事業を展開する株式会社よりそうと業務提携

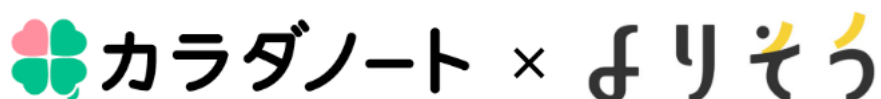
妊娠・子育てからライフエンディングまで、家族のライフイベントを一貫してサポート

以上

終活の不安軽減に向け、カラダノートが支援領域を拡充
ライフエンディング事業を展開する株式会社よりそうと業務提携
妊娠・子育てからライフエンディングまで、家族のライフイベントを一貫してサポート

「家族の健康を支え 笑顔をふやす」をビジョンとし、家族と向き合う全ての人の伴走者として心身ともに健康な生活を支援する株式会社カラダノート（東京都港区 / 代表取締役：佐藤 竜也 / 以下「当社」）は、葬儀・相続・終活支援サービスを展開する株式会社よりそう（東京都品川区 / 代表取締役会長 CEO：芦沢 雅治、代表取締役社長 COO：篠崎 新悟 / 以下「よりそう社」）と、ライフエンディング・プラットフォーム事業において業務提携をいたしました。

本提携は、妊娠・子育てから健康管理、シニア世代の生活領域までを横断的に捉えるファミリーデータベースを起点に、ライフエンディング領域における意思決定をサポートし、家族のライフイベントを切れ目なく、一貫して支援することを目的としています。



業務提携の背景：「必要性を感じながらも準備が進めづらい」ライフエンディング領域における課題

高齢化の進展に伴い、健康管理、介護、住まい、葬儀・相続といったライフエンディング領域における意思決定の重要性は年々高まっています。一方で、これらのテーマは、日常の中で検討する機会が少なく、実際に必要となる前には全体像が見えにくく、「必要性を感じながらも、何から準備すべきかわからない」という課題が存在します。

特に近年は、家族構成や価値観の多様化により葬儀の形式や考え方も多様化し、葬儀や相続といった終活準備の場面で、「どのような選択が自分たちに合っているのかわからない」「誰に相談すればよいのかわからない」といった声も増えています。

このような背景のもと、妊娠から終活まで切れ目のない家族のライフイベントデータ基盤を保有するカラダノートと、ライフエンディング領域を一気通貫で支援するよりそう社は、両社の知見を掛け合わせることで、終活における家族の意思決定に寄り添う支援が可能になると考え、本業務提携に至りました。

業務提携の概要

カラダノートは、記録や共有を中心とした妊娠・子育て支援アプリや血圧管理や服薬記録などのヘルスケアアプリを提供する家族向け事業に加え、家族のライフイベントデータを活用したファミリーデータプラットフォーム事業を展開しています。

一方、よりそう社は、ライフエンディング・プラットフォーム構想のもと、終活・葬儀・法事・相続などライフエンディング領域を一括で支援するサービスを提供しています。同社が提供する「よりそうお葬式」は、全国 5,000 ヶ所以上の提携斎場ネットワークを有し、費用プランや葬儀場を比較・判断しやすい情報を提供しています。

本提携により、当社ユーザーは、わかりやすい終活準備の情報を受け取ることができるほか、「よりそうお葬式」を中心としたライフエンディング領域における専門性の高いサービスを活用しながら、費用や葬儀場といった選択肢を比較・相談しやすい環境のもとで検討を進めることが可能となります。

今後も両社は、知見や新たな支援のあり方について検討を進めてまいります。

<提携メリット>

よりそう社：ライフエンディング領域における新たな接点を創出

カラダノートユーザー：必要なタイミングで葬儀や終活の情報を取得でき、終活における不安を軽減

カラダノート：妊娠・子育てからライフエンディングまで切れ目のない支援を提供

株式会社よりそうについて

2009 年 3 月に設立後、2013 年に「よりそうお葬式（旧：シンプルなお葬式）」、「よりそうお坊さん便（旧：お坊さん便）」の提供を開始。高齢化や核家族化による葬儀・供養の価値観の変化等を取り入れたサービス内容が支持され、問い合わせ件数を伸ばさせています。2018 年 3 月に、葬儀・法要・供養等の「ライフエンディング」サービスをワンストップで提供するブランド「よりそう」を発表。2023 年 7 月よりお墓購入検討サポートサービスを提供開始。事業成長を加速しています。

【会社概要】

代表者：代表取締役会長 CEO 芦沢 雅治
代表取締役社長 COO 篠崎 新悟

設立：2009 年 3 月

社員数：約 130 名

所在地：東京都品川区西五反田 2-11-17 HI 五反田ビル 4F

URL：<https://www.yoriso.com/corp/>

事業内容：インターネットを介した葬儀・供養サービスの提供

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR 担当

ir@karadanote.jp

株式会社カラダノートについて

カラダノートはユーザーの QOL 向上のための効率化を支援

当社は、家族向け、社会向けの大きく 2 つの領域で事業を行っております。

家族向け領域としては、記録や共有を中心とする子育て・ヘルスケアアプリを起点として、ユーザーのライフイベントデータを取得し、様々な商材やサービスを提供する企業とのマッチングを支援しております。社会向け領域としては、様々なユーザーデータや当社知見を活かして少子化問題の解決に寄与する事業開発やコンサルティングを大手事業会社向けで提供しております。

【会社概要】

企業名 : 株式会社カラダノート（東証グロース：4014）

本社 : 東京都港区芝浦 3-8-10 MA 芝浦ビル 6 階

代表 : 佐藤竜也

事業内容 : 家族サポート事業

ライフイベントマーケティング事業

家族パートナーシップ事業

URL : <https://corp.karadanote.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR 担当

ir@karadanote.jp